

9. 2024年度日本数学会賞建部賢弘賞 の授賞について

第29回にあたる本賞の2024年度授賞者の推薦募集は、会報191号及び192号で行いました（『数学通信』第28巻第3号及び第4号）。受賞者と業績は次の通りです。（五十音順、敬称略、所属は受賞時点のものです。）

特別賞

石橋典（東北大理 助教）：クラスター代数に拠るタイヒミュラー理論
成玄隆恭（阪大理 准教授）：非線形分散型方程式の解の大域ダイナミクスの研究
平野雄貴（東京農工大工 講師）：接続層の導来圏と関連する三角圏の研究
Stefan Junk（学習院大理 助教）：ランダム媒質中の高分子模型の研究

奨励賞

石本宙（阪公大数学研 特別研究員（学振PD））：メタプレクティック群の保型形式と志村型対応
清水良輔（早大理工 次席研究員（研究院講師）・学振PD）：擬等角幾何を通じた距離空間上のソボレフ空間の研究
辻寛（埼玉大理工 学振PD）：凸幾何学に現れる幾何学的・解析的不等式
服部真史（京大理 学振PD）： K 安定性判定理論の拡張とCalabi-Yauファイバー空間の K -モジュライ空間の構成
埴原紀宏（九大数理 助教）：Calabi-Yau三角圏の森田型定理とCohen-Macaulay表現論
宮川明裕（カリフォルニア大サンディエゴ校 海外特別研究員）：自由確率論における q -変形と有理関数の解析